



7月の行事予定



- 1日(月) 街頭指導 防犯パトロール日 全校朝会
- 2日(火) おはよう挨拶 いじめ撲滅集会
芸術家派遣事業オルカブラスコンサート
学校評価アンケート配付
- 4日(木) 史跡めぐり 6年生
朝の読み聞かせ
- 5日(金) あごだし給食
- 10日(水) シェイクアウト石川 委員会
- 13日(土) 1年生保護者家庭教育学級・学習参観
救命講習・学級懇談 広報委員会
安全点検&防犯ブザー点検
- 16日(火) 7/13の振替休業日
- 17日(水) おはよう挨拶運動 街頭指導
- 18日(木) 児童会総会・校外子ども会
かぼちゃ給食
- 19日(金) 大掃除・終業式
- 20日(土) 飯田町お涼み祭り
- 21日(日) 飯田町お涼み祭り
- 22日(月) プール開放初日
- 23日(火) ラジオ体操初日
- 24日(水) 保護者個別懇談・通知票渡し
- 25日(木) 1・2F廊下掃除 市親子議会 16:40
- 26日(金) 移動キッズ広場 9:00～
3F廊下掃除

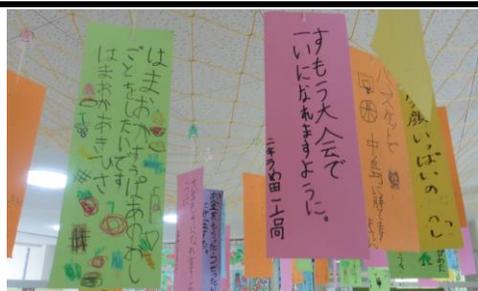
毎週火曜は清潔検査
7/3 10 17

- 8月 7日(水) 全校登校日・水泳記録会
- 8月 21日(水) プール開放最終日
- 8月 22日(木) 全校登校日



- ・今夏も、プール監視当番をお願いします。
毎年、本校PTAと児童クラブ保護者で分担して監視をしています。
- ・PTA総会でもお知らせいたしましたように、例年夏休み中に行われていたパレードは、暑さが厳しく園児や児童の体調管理が心配な事などから、今後行わないこととなりました。
- ・学年の登校日(運動会に向けての登校日など)や家庭訪問は別に予定されています。学級便り等でお知らせいたします。

飯田小ミニ情報誌



梅の里

NO. 4

令和元年
7月1日(月)発行

「先月の地震から」

梅雨入りの季節の中、雨の日に挟まれた心地よい晴れた一日に梅採りができました。収穫は例年より多く、子どもたちと保護者の皆様方のお陰だと感謝しています。

天候に恵まれていい一日になったと安心していただけに、山形県沖で地震発生。揺れはさほどではなかったのですが、津波注意報が発令され、一日の疲れをとるべく就寝しようとしていた時間帯に津波避難の案内が流れました。

わたしは学校へ避難される方がいるのではないかと登校しましたが、すでに数名の方がいらっしやいました。テレビニュースでは津波到達予想が一時と放送されていましたが、数取機で数えたのですが、その時間帯には、学校の駐車場に車が四五台、避難者が一〇〇名あまりとなりました。

学校の電話に「校門が開いていない」という苦情が入りましたが、あとあと考えてみると、学校への入り方がわからず、グラウンド出入口の柵のことを言われたのではないかと

思います。普段から避難場所を確認しておくことは大切ですね。

市内各公共施設では、多数避難された方があった、というのを聞きましたが、中でも、避難者の数は、本校が一番多かったと聞いています。結局、津波は来ず、避難しなくてもよかったですということになります。これが今後、何かあったときの避難の妨げにならないように願うところです。

ところで、一〇〇名程の避難があったとお話ししましたが、これが八年前の東北の津波がなかったと仮定したなら、果たしてどれ程の方が避難されたかは不透明だと思います。あの津波の映像が鮮明に残っているうちは、今を生きる我々に「津波対応」の意識が働きますが、そうでなかったならばわかりません。過去に経験済みのことでも、時が経ち、経験者が去ると、人々の記憶は次第に薄れてしまふものです。大都市神戸で発生した震災や奥尻島津波被

校長 吉田 亮

害、秋田県津波被害などはその例とはいえないでしょうか。

秋田県沖地震(日本海中部地震)津波では、能登半島にも津波が到達し、舳倉島では大きな被害が出ています。しかし、当時、津波を見ようと棧橋の先まで出て行った人々が、あまりの大波にあわてて走って逃げてくる輪島港の様子がニュースで映し出され、ちよつと悲しくなったことを覚えています。この津波で、秋田県では、遠足中の児童一三名が亡くなりましたが、その後の同級生を私の友人が担任しています。

先月の地震の際、ご家族でお子さんと一緒に避難された方は、ご自分のみならず、未来を生きるお子さんにとつてとてもいい防災教育になったと感じます。今の子どもたちにとつて、もう東日本大震災はわかりません。我々大人があのかきを受けた衝撃は、子どもにはないですし、伝わりにくいのです。外には、町内の話として、大雨が降るたびに氾濫していた若山川のことも、知る人は減っています。命を守る術を忘れず伝えていくことは、我々大人の務めと言えるでしょう。

プール清掃とプール開き

六月五日(水) 六月二二日(水)

今年も三年生以上が総動員でプール掃除を行いました。プールの中で五・六年生はてきばき働き、三・四年生は、手すり磨きや更衣室掃除などの目立たない仕事を、黙々と行っていました。飯田っ子の良き姿は、今年も健在です。校務員さんの陰の支えも有り、予定よりも早くにプール掃除を終える事が出来ました。

今年、プールの中に、クロサンショウウオが数えきれないほどたくさんいて、子どもたちは大喜びしていました。

一二日にはプール開きをし、ただ今、各自が目標を持って水泳練習中です。



薬物乱用防止教室

六月二七日(木)

今年、能登北部保健福祉センター薬剤師の室木宥氏を講師にお招きして、五・六年生全員を対象に行いました。薬物使用は、全てを失うし、人生をダメにしてしまうことを学びました。そして、自分だけでなく、大切な人(家族等)も、傷つけたり失ったりしてしまふことも知りました。子ども達は、薬物の誘いがあつた時には、はっきり断ろうという思いを強くしました。

どうか、この先の人生で、薬物使用を始めとする様々な誘惑に決して負けずに生きていくことを願ひ、そのための力をつけさせることが、我々の責務だと思つていきます。



大丸すこやかクラブ様より

六月に三五〇〇円のご寄付をいただきました。ありがとうございます。

チームの旗ができた!

「縦割り班旗完成」

今年も、素晴らしい手作りの旗が完成しました。縦割り班行事を中心に活用していきます。



『梅採り』

六月二八日(火)



「わあ、大きい。」「あつたあ、いっぱいなつとる。」梅園に、子ども達の声が響きました。今年、昨年以上に実がついて、「鈴なり」という言葉がぴったりの枝もたくさんありました。また、強い陽射しもなく曇り空でコンディションは最高でした。六年生は、昨年の収穫量から「目指せ五〇〇キロ」と目標を決め、全校児童の気持ちを盛り上げながらよく働いていました。子ども達には収穫の喜びを感じる貴重な一時となりました。保護者の方々には、採取や仕分け作業で大変お世話になり、感謝いたします。

今年、なんと五八五キロ収穫できました。昨年より一三五キロ多く収穫できました。町の方々はたくさん予約していただいたり、当日買いに来ていただいたり、完売となりました。各学級では、梅ジュースを作りました。それができあがるのも楽しみです。



施設めぐり

三年生 五月三日(木)
四年生 六月二日(火)
五年生 六月二〇日(木)
六年生 七月四日(木) 予定

史跡めぐり

六月二〇日(木) 予定

社会科学習及びふるさと学習の一環として、市教育委員会が計画してくださり、今年度も「施設めぐり・史跡めぐり」が行われています。今年、三年・五年・六年が市内の学校の一番初めの日だったこともあり、ケーブルTVの取材も入り、順次その様子が放映されます。

教科書や資料を使って学習はしているのですが、やはりその現場を見たり、その現場で聞いたりする学習は、子ども達に残ります。本物に触れながら、多くのことを学んでいます。



柳澤咲子先生

本当にお世話になりました

この春まで支援員として、本校に五年以上お勤めしてくださった故柳澤咲子先生のご遺族より、飯田小学校の子どもたちにと、たくさんの本をいただきました。



6月末から、貸し出しが始まり、子どもたちが大喜びで読んでいます。柳澤先生、今まで子どもたちのためにご尽力くださり、ありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。